



# 八小だより

3

令和4年3月1日 No.11

国立市立国立第八小学校

〒186-0004 国立市中1-3-1

Tel 042-576-8791 Fax8792

## 1年間のまとめと評価 学校評議員会の報告

校長 内田 辰彦

2月はあっという間に過ぎ、いよいよ3月です。1年間のまとめとともに、来年度に向けた取り組みを子供たちも学校もしているところです。2月22日に本年度最後の学校評議員会が開催され、学校関係者評価をしていただきました。学校評議員会の委員の皆様には、年3回来校していただき、授業の様子を見ていただいたり学校の現状についての報告を聞いていただいたりして、その都度ご意見をいただきてきました。今回は、アンケートの報告とそれに基づいて提案した学校の改善案について検討していただき、以下のようなご意見をいただきました。

### 【どの子も分かる、どの子も学んで楽しい授業を目指します】

今年初めて、モジュールの時間を設けて外国語に取り組んだことが効果的だと感じた。1人1台端末の使用について、月1回の教員研修やOJTを行うなど、先生方の努力が成果となって表れている。また、端末の自宅への持ち帰りの実験校になるなど、管理職がリーダーシップを発揮し推進していることがよい。

### 【主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善を進めます】

校内研究で取り組んでいる算数のパフォーマンス課題によって、創造的な活動やクリエイティブな活動を行っていることは評価できる。ルーブリック評価など、評価方法の開発について、何をどこまで到達すればよいか、ということを意識させ、児童が自ら自己評価できるよう、さらに取り組んでほしい。グループで活動していることは有効な活動だが、1人1人を見取って行くことが課題となっていくので、評価方法について明確にしてほしい。

### 【基礎的、基本的な内容の確実な定着を図ります】

個別に進められるドリルパークは、1人1台端末だからこそできる有効な方法である。ペーシック・ドリルで経年の状況を把握できるので、継続してほしい。

### 【多様性を受け入れられる児童を育てます】

いじめについて、子供の声にならない声を聞き取ったり、小さな変化も見逃さなかったりすることが重要。アンケートの取り方を工夫することも含め、さらに検討してほしい。いじめられている子だけでなく、いじめている子に対する支援もさらに検討してほしい。いじめについて、児童と学校だけではなく、できる範囲で保護者も含め情報を共有できるようにしてほしい。特別支援学級について、保護者への理解を啓発する必要がある。違いを受け入れることは、子供のころから、理解したり、体験したりしていくことが大切である。

### 【失敗を恐れず、挑戦していく児童を育てます】

大きな行事など、必ずしも成功しないといけないという考えではなく、その過程の成長を振り返ることで、自己肯定感につながるように指導してもらいたい。保護者として、クラスルームでの発信は、子供たちの様子がよく分かる。いろいろな活動をアップしていただけるとありがたい。

### 【健康的な学校生活を作ります】

コロナ渦の中ではあるが、体力向上は注視しなければいけない。授業も工夫してほしい。

### 【心豊かな学校生活を作ります】

地域と連携した教育活動の充実について、通学路見守りボランティアで地域のごみ拾いの活動をしているので、ぜひ子供たちの活動とリンクさせていきたい。

それぞれの項目について、たくさんのご意見をいただきました。感染拡大防止を図りつつ、学びを止めないことや、1人1台端末の活用などについて、ご理解いただくとともに、改善につながるアイデアをたくさんいただきました。いただいたご意見をもとに、令和4年度の教育を一層充実させてまいります。



## 【特別支援学級 小・中合同学習（卒業を祝う会）】

2月22日（火）に、市内6校の特別支援学級による合同学習を行いました。当日は、まん延防止等重点措置が発令中で、オンラインでの開催となりました。今回は卒業を祝う会ということで、各校の出し物を見合ったり、事前に卒業生あてに送ったプレゼントの紹介をしたりしました。画面越しの交流でしたが、子供たちは他校の出し物を楽しんで見て、素晴らしさに拍手を送る場面もありました。休憩時間には友達や中学生（八小の卒業生）に手を振ったり呼びかけたりと、距離を感じさせない交流ができました。一堂に会する交流会にも良さはたくさんありますが、今回のオンライン交流には、新しい交流スタイルの幕開けを見ることができました。



## 【昔の道具体験】

社会科の学習で、「くらしの移り変わり」について学習をしています。その一環で、生活の中で使われてきた道具の変遷をより詳しく学ぶために、くにたち郷土文化館に行ってきました。

ボランティアの方々より、灯りに関する道具をはじめ、昭和時代の暮らしの様子について詳しくお話をしていただきました。また、庭では「運ぶ道具」を実際に使ってみることができました。現在、開催中の「むかしのくらし展」を学芸員さんの方の解説を聞きながら、生活の様子の移り変わりを知ることができました。

今回の見学で、メモをぎっしりと取り、たくさんの質問をする等、学びを深めることができました。



## 3月の行事予定

生活目標：「教室をきれいにしよう」・「1年間のまとめをしよう」

- |                            |                                 |
|----------------------------|---------------------------------|
| 1日(火) 安全指導                 | 16日(水) 4時間授業(給食あり)              |
| 2日(水) 委員会活動 保護者会(さくら・4~6年) | 17日(木) 卒業奉仕活動(6年)               |
| 3日(木) 6年生を送る会              | 18日(金) お別れ球技大会(5・6年)            |
| Meeting with 1 JHS(6年)     | 21日(月) 春分の日                     |
| 7日(月) 卒業式練習時程開始 会場設営(5年)   | 22日(火) 社会科見学(6年)                |
| 9日(水) 4時間授業(給食あり)          | 23日(水) 4時間授業(給食最終日) 卒業式会場清掃(5年) |
| 11日(金) さくら学級校外学習           | 24日(木) 土曜時程 修了式 卒業式予行           |
| 14日(月) 薬物乱用防止教室(6年)        | 25日(金) 卒業式                      |
| 15日(火) 社会科見学(4年)           | 26日(土) 春季休業日始                   |

### くわばきの寄付についてのお願い

児童がくわばきを忘れた場合、学校のくわばきを貸し出しています。古くなったり、サイズが合わなくなったりして、不要になった上履きがありましたら、学校へ寄付していただくと助かります。学年や名前等を油性ペンなどで消していただいた後、お子様に持たせてください。どうぞよろしくお願いいたします。